

これは、海外赴任から帰国した、納税通知書を管理できない理由が
解消された、などの理由から、納税管理人の選定を解除する場合の
記入例です。

納税管理人解除用
記入例

納税管理人選定(変更)申告書

すでに選定している納税管理人を変更する場合にあたるため、変更を○で囲んでください。

令和 ○ 年 11 月 20 日

納税義務者

(住(居)所(所在地))

愛知県春日井市●●町5-○○

氏

名

春日井 太郎

(署名(法人の場合は、記名押印も可))

(個人番号又は法人番号)

納税義務者の方についてご記入ください。

固定資産税・都市計画税に関する一切の事項を処理させるため、次のとおり

納税管理人を選定(変更)しましたから申告します。
の住所等を変更

「変更」を○で囲む

納 税 管 理 人	住(居)所(所在地)	愛知県小牧市堀の内三丁目1番地
	氏名(名称)	小牧 花子
	電話番号	0568-72-●●●●
選定(変更)の理由		帰国のため、納税管理人の選定を解除
変更理由欄に、理由を記入の上、解除を希望することを明記してください。		
納税義務者		の納税管理人を承諾しました。
令和 年 月 日		
氏 名		納税管理人の署名欄は空白のままとしてください。
(署名(法人の場合は、記名押印も可))		

納税管理人
であった方
の住所と
氏名を記入

○必要書類：本人確認書類（納税義務者のもの）

《1点で確認できるもの》 マイナンバーカード、旅券、運転免許証、在留カードなど
《2点必要となるもの》 年金手帳、年金証書、介護保険証、社員証など